

『お施主様用手引き』 ご使用上の注意とお願い

新日軽 ユニットワイド(手動用)

——— 施工工事店様、販売店様へ ———

この手引き書は施工完了後裏表紙に必要事項を記入し、
お施主様へお渡しく下さい。

● 『手引き書』のごあんない

このたびは、当社商品をお買上げいただき、誠にありがとうございます。
この商品を正しく安全にご使用していただくために、ご使用前にこの手引き
書を最後までお読みください。

お読みになった後、この取り扱い説明書は、いつでも
ご使用いただけるように大切に保管してください。

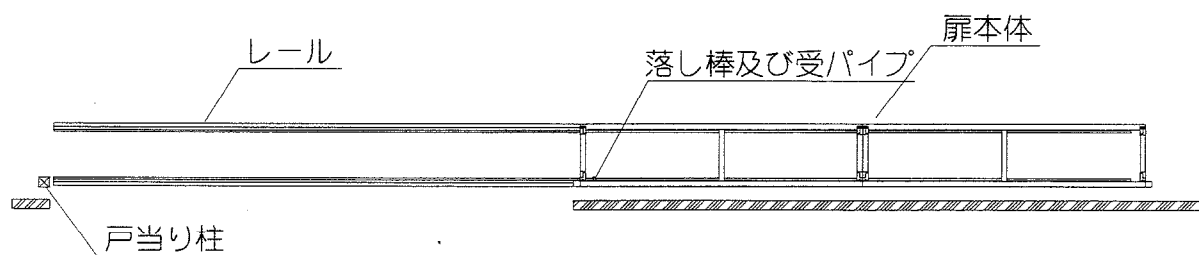
目 次

- | | |
|---------------------|-------|
| 1. 安全のために必ずお守りください。 | P 3～4 |
| 2. 保守・点検 | P 5 |
| 3. 新日軽の製品保証について | P 6 |
| 4. お手入れ方法について | P 7～8 |
| 5. 施工工事店様、販売店様へのお願い | P 9 |

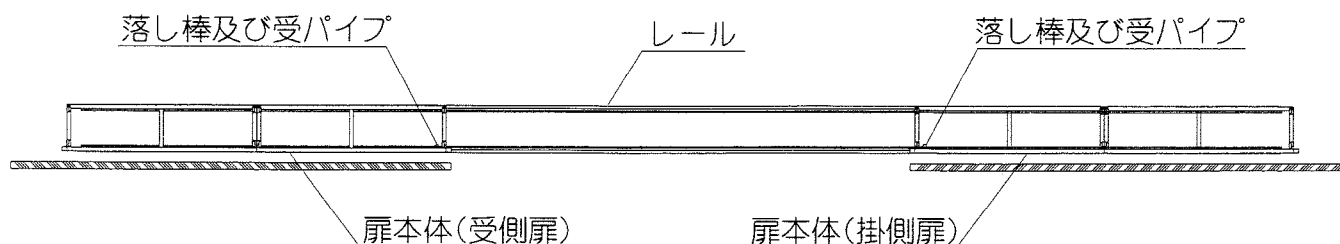
● 各部の名称

片引きタイプ（右収納）

※ 左収納の場合は対称になります。







両引きタイプ



1

安全のために必ずお守りください。

この手引き書に示した注意事項は、安全に関する重要な内容を示しています。人身事故や財産への損害を未然に防止するため、次のような絵表示をしています。

絵表示	意味
 警告	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、使用者等が死傷する危険があることを表しています。
 注意	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、使用者等が負傷する危険や物的損害の発生が予想されることを示しています。
	「してはいけないこと」を示しています。
	「必ず守っていただくこと」を示しています。

ご使用上の注意とお願い

- !** 開閉時には、手足、衣服などをはさまないように注意してください。人・物等の障害物が無い事を確認してから、ゆっくり開閉を行ってください。

けがや事故の原因となります。

- !** 通常使用されない時は、必ず施錠してください。開扉時には必ず落し棒をおろして扉を固定してください。

- !** 閉時には、必ず落し棒を上げてから行ってください。

故障や破損の原因になります。

- !** 商品をむやみに揺すったり、乗ったり、寄りかかったり、商品の上に重いものを載せたりしないでください。

故障や破損の原因になります。



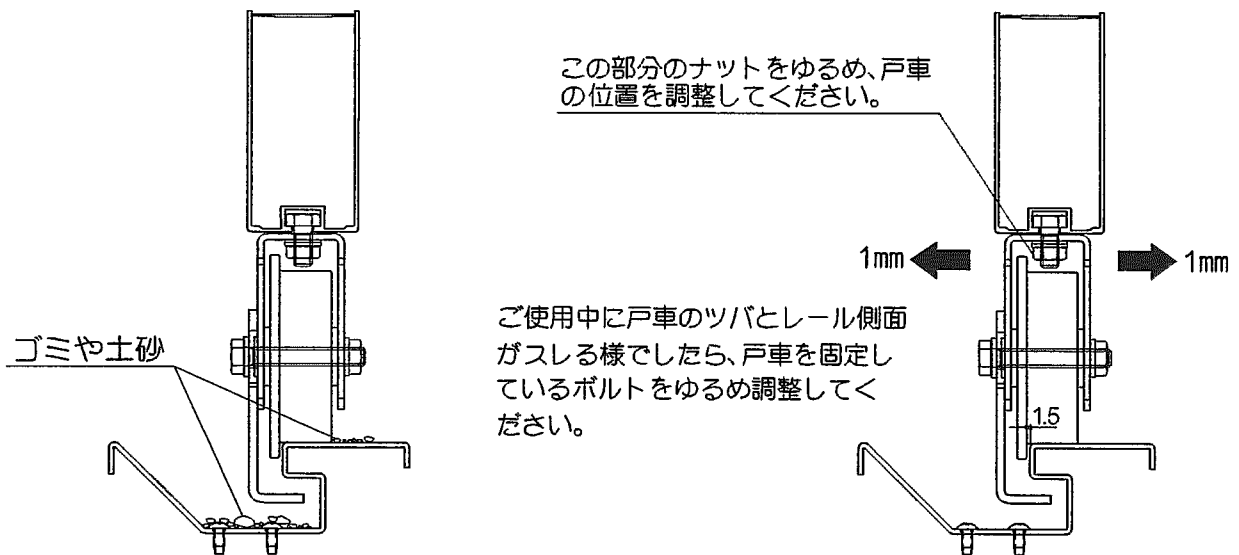
商品を分解したり、不当な修理・改造をしないでください。

商品の破損や思わぬ事故が発生する恐れがあります。

その他ご使用上の注意事項



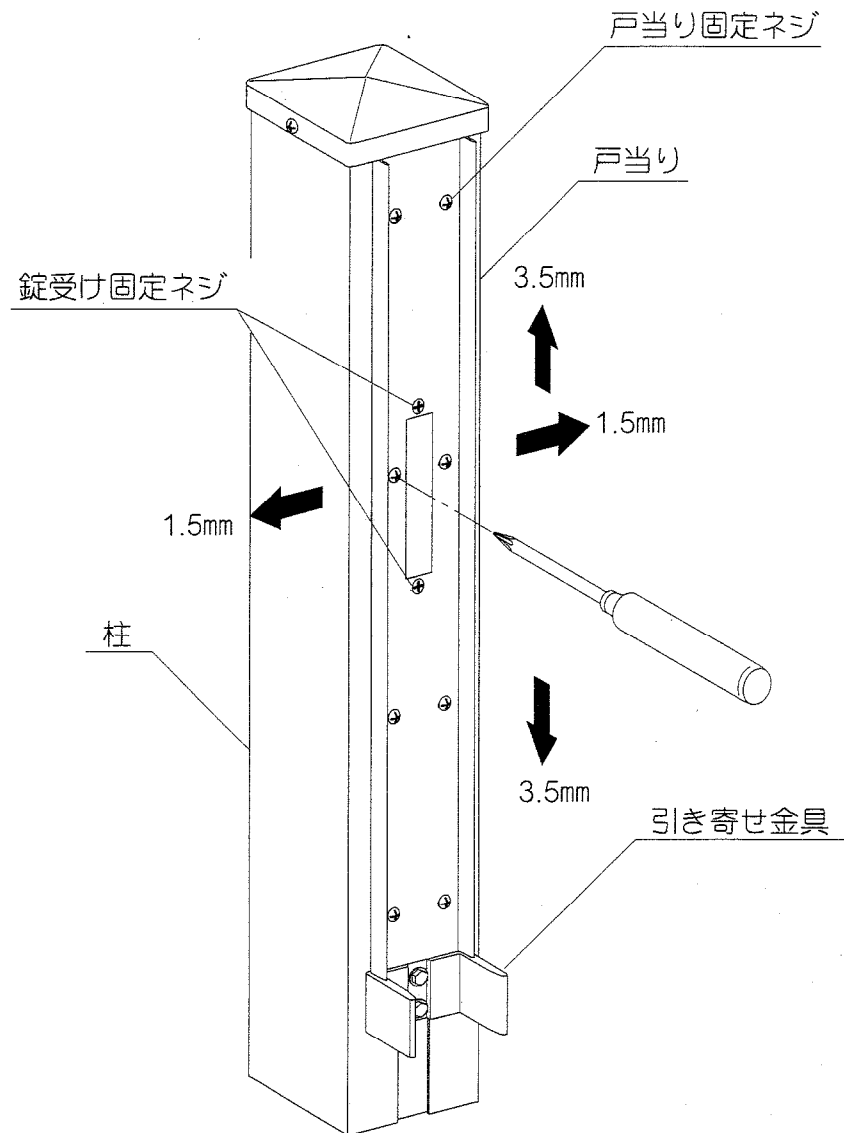
レール内、及び走行面にゴミ、土砂、雨水がたまらないように清掃してください。
(日常点検)



2

保守・点検

- ① ボルトやビス類は緩む場合があります。長年ご使用頂くために定期的な点検の上締め直していただくようお願いします。
- ② 落し棒受けパイプに、ゴミ、土砂などがたまらない様に定期的な清掃してください。
- ③ 戸当り・錠の調整
長年ご使用中に錠がかかりにくい様でしたら、下記要領にて調整してください。



- ④ 錠や取っ手のレバーが取れそうになっていないこと。
- ⑤ 外観上に使用上有害な変形がないこと。

不都合に気づきましたら、ただちに使用をやめ、施工工事店又は、当社営業所までご連絡ください。

3

新日軽の製品保証について

1. 保証者 ————— 新日軽株式会社
2. 保証の対象者 ————— 所有者
3. 対象商品 ————— 新日軽ブランドで販売している一般木造住宅用製品及びエクステリア製品。
4. 保証内容 ————— 通常の手扱いによって生じた品質不良、性能及び機能の低下によるもので、かつ当社が認定したもの。
5. 保証期間 ————— 当該製品の取付け完了後2年間。(電装部分については1年間) 但し、完了時期については所有者が立証責任を負う。

6. 製品保証の免責事項

原因が次のような場合は、保証期間内であっても有償修理となります。

- イ. 環境が特に悪い地域の場所に取り付けられたもの。
(例えば塩害や大気中の砂塵や煤煙、各種金属粉、亜硫酸ガス、アンモニア、車の排気ガス等の反応物質が付着して起こる腐蝕、高温、低温、多湿による損傷や故障)
- ロ. 保証者の表示した取扱い方から逸脱したもの。
例、(a)モルタル(アルミに接する部分)に海砂を使用。
(b)モルタル(アルミに接する部分)に急結剤を使用。
(c)塩分等を含んだ木材を使用。
(d)中性洗剤以外のクリーニング剤を使用。
(e)施工指示どおりに施工がされていない(コーキング、取付ネジ等)。
(f)その他
- ハ. 使用者もしくは第三者の誤り、または不当な修理や改造によるもの。
- ニ. 保証者が表示した以上の性能を必要とする箇所に取付けられたために発生したもの。
- ホ. 不可抗力(天災、地変、地盤沈下、火災、爆発、騒乱、落雷、異状電圧等)により発生したもの。
- ヘ. 製品構成材であっても当社供給範囲外のもの。(ガラス等)

●上記に関するお問い合わせは、新日軽総支店、営業所もしくは新日軽製品取扱店にご相談ください。

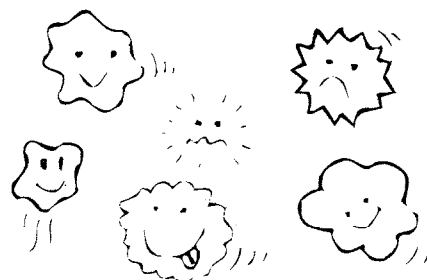
●お手入れ方法について

アルミニウム製品のお手入れのお願い

アルミはサビにくい性質を持っています。そのうえ新日軽では、JIS規格を十分にクリアーした表面処理をしています。付着した汚れを長時間放置しておくとう腐食の原因となります。アルミ製エクステリア商品をいつまでも美しくお使いいただくために、定期的なお手入れを行ってください。

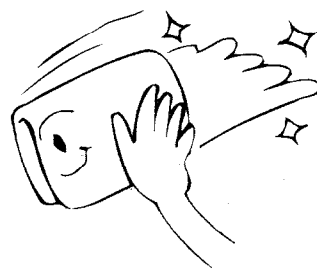
アルミのサビの原因は・・・

大気中の汚れが最大の原因です。ほこり、ばい煙(すす)、鉄粉などの金属粉、亜硫酸ガスなどの排気ガス、および海塩などです。これらがアルミの表面に付着したまま長く放置されると、湿気や雨水によって影響を受け、腐食させてしまう場合があります。



お手入れはカンタン

年に数回の水洗いと空ぶきだけでも効果的です。ただし、工業地帯や海岸の近くななどでは、状況によりお手入れの回数を増やしてください。汚れが軽い場合は、やわらかい布かスポンジで水ぶきした後に空ぶきしてください。



■地域別お手入れ回数

地 域	回 数
臨海工業地帯	年に2~3回
工業・商業・温泉地帯	年に2回
海岸・街道地帯	年に1~2回
田園・山間地帯	年に1回

汚れが目立つ場合

中性洗剤を薄めた液で汚れを落とし、洗剤が残らないように水洗いしてから空ぶきしてください。

- 直接ホースで水をかけないでください。柱内は、作動部品が入っており、水が入ると故障の原因となります。

汚れが著しく、サビがでた場合

スコッチブライトか紙ヤスリで軽くこすり、汚れを取り除いてから十分に空ぶきしてください。



お手入れの際の注意

- お手入れには布やスポンジなどの柔らかいものを使用してください。金属ブラシ、金ペラ、スチールウール、目の荒い紙ヤスリ等はさけてください。
- 小石、砂などが付着したまま表面をこするとキズがつきます。あらかじめ取り除いてください。
- 角や隅に洗剤が残らないようにしてください。放置しますと腐食の原因となります。

5

施工工事店様、販売店様へのお願い

—お願い—

この説明書は施工完了後、下記の欄へ必要事項を記入してお施主様へお渡してください。

施工完了日	年	月	日
施工工事店	TEL () -		
販売店	TEL () -		
商品名			

この商品についてのお問い合わせ、ご相談は下記の窓口でも承っておりますので、ご遠慮なくお問い合わせください。

●ネットワーク



新日軽株式会社

〒141-0032 東京都品川区大崎1-11-1 (ゲートシティ大崎ウエストタワー)

お客様商品相談室

フリーダイヤル 0120-37-2534

東日本エクステリア支店 03-5759-2209

〒141-0032 東京都品川区大崎1-11-1
(ゲートシティ大崎ウエストタワー 23F)

・市場開発課 03-5759-2210

・景観課 03-5759-2212

名古屋東海エクステリア支店 052-731-1920

〒464-0075 名古屋市千種区内山3-29-1
(千種AMビル4F)

大阪エクステリア支店 06-6479-3232

〒530-0005 大阪市北区中之島3-2-18
(住友中之島ビル1F)

中四国エクステリア支店 082-544-4144

〒730-0042 広島市中区国泰寺町2-3-23
(広島ナショナルビル6F)

九州エクステリア支店 092-523-8890

〒810-0011 福岡市中央区高砂1-9-3
(六月田ビル1F)

札幌支店 011-219-7511

東北住宅建材支店 022-297-3371

関越住宅建材支店 027-328-2881

長野支店 026-224-2878

関東住宅建材支店 03-3842-7124

静岡住宅建材支店 054-289-6111

中部住宅建材支店 052-731-1911

大阪住宅建材支店 06-6390-1331

中四国住宅建材支店 082-544-4136

九州支店 092-523-7007

●電話番号、住所は移転等やその他の理由で変更になる場合があります。ご了承ください。